

# しんりんかんだより

‘24 第9号 (vol.93)

年主題

「さあ、漕ぎだそう奏でよう」

月主題 3F うれしいね、わくわくするね

2F 共に喜ぶ

2024年12月2日発行



「育ちあう」

「今日も2階がいい!!」「いいよ～待ってるね!」毎朝のやり取りです。こうしてこばと組の子どもたちが、代わるがわる幼児組にやって来て共に1日を過ごしています。今日もKちゃんがやってくると幼児組の子どもたちが「何して遊びたいの…お絵描き…おままごともあるよ!」とNちゃんが誘ってくれます。いつも大好きなミニカーを一人でじっくりと遊びたいA君ですが、こばと組のR君が「入れて～」と声を掛けると「じゃあこれね～」と言ってミニカーを手渡して一緒に遊び始めました。

また、幼児組では、食後は出さない約束になっているミニカーですが、R君が遊びだすと「こばとさんから出してもいいよね。」とA君がみんなに伝えてくれていました。NちゃんもA君も幼児組では一番小さい虹組なのでいつもは、ひかり組、星組にやってもらうことが多いのですが、こばとさんが来て、お兄さん、お姉さんとしての力を発揮して、とても生き生きとしていました。

「今日は3階!」とずっと幼児で過ごしていたR君がこばと組に戻っていきました。すると今までは、好みのミニカーをカゴに確保して持ち歩いてたのに「いいよ～」とミニカーを並べて、ひよこ組さんと仲良く遊んでいました。そして公園に出かけると「鬼ごっこするよ～」「鬼決めるからね～」とみんなに呼び掛けて遊びだしてました。幼児クラスでお兄さんたちに入れてもらった鬼ごっこを再現していたのです。こばと組の仲間たちと鬼ごっこで走り回るR君の顔は自信に満ち溢れていました。

親隣館保育園は、大きなお家の大家族!次年度に向けて、更にクラスの枠を超えて交流し、たくさんの関わりの中で育ち合っていきたいと思っています。

(主任 鹿糠 正美)